

よつば

2017

9

SEPTEMBER

No. 19



生産者の手から
伝わる、
トマトへの想い



大地育み、幸せつなぐ



JA会津よつば

<http://aizuyotuba.jp>



特集1 会津のトマト

鍛えるのは

組織力

会津のトマトの勢いが止まらないのは、技術を伝えていく仕組みがあるから。会津の生産者には「組織力」がある。その想いを伝えたい。

- | | |
|--|--|
| <p>03 … 特集1
鍛えるのは組織力
会津のトマト
南郷トマト
チェリートマト
加工トマト</p> <p>10 … 特集2
会津丸ごとPR
17市町村トップセールス</p> <p>14 … トピックス
トップセールス・販促最盛期</p> | <p>19 … ぶらり、よつばナビ
会津といえば、これ！発祥の地は？
赤べこ</p> <p>20 … 正しく知ろう訪問介護
JAが独自に行う
介護保険以外のサービス</p> <p>21 … 暮らしの味方
尿酸値、気にしていますか？</p> <p>22 … みんなの広場
クロスワード
理事会だより</p> |
|--|--|



同じトマトでも、育て方・管理の仕方は異なる。このトマトは？

南郷トマトには 技術を伝える 仕組みがある

南会津が誇る食材、南郷トマト。
今から 55 年前にわずか 14 戸の
農家から始まったトマト栽培は、
南会津町、只見町、下郷町の 3
つの町 121 戸で生産される一大
ブランドになった。

受け入れ農家

ば ば

馬場

そうじん

相任

さん
(南会津町)

新規就農者

ばんない

坂内

しんじ

伸二

さん

南郷トマトというブラン
ドを生み出してきた南郷
トマト生産組合。産地と
して持続的な生産をして
いくために、生産組合に
は新規就農者のための就
農支援体制がある。生産
組合やJA、行政が三位
一体となって就農をサ
ポートする環境が整って
いるのが特徴だ。その一
つが研修制度。新規就農
希望者が生産者のもとで
1 年から 2 年間、共に南
郷トマトの栽培を行う。
この研修で就農希望者は、
トマト栽培のすべてを学
ぶ。選果場の研修も昨年
から始まり、出荷される
までの工程を知る。こう
した研修制度も新規就農
者にとっては魅力の一つ
だ。この制度が決め手と

なって就農する移住者も
少なくない。
研修を受ける条件は 2
つ。1 つは夫婦もしくは
家族を連れて定住するこ
と。その理由は、どんな
にやる気があっても、1
人だけでは難しいからだ。
もう 1 つは南郷トマトの
生産者のもとで 1 年から
2 年間研修を受けること。
研修を受けることで農家
や地域とのつながりを強
くする。農業技術だけで
なく、地域とのつながり
を築くことも重要だ。

新規就農予定の坂内伸

二さんは今年で研修 2 年
目になる。来年からは独
立し、晴れてトマト農家
になる予定だ。就農前は
東京で働いていた坂内さ
ん。移住と就農の決め手

は研修制度だった。「金銭・
技術面での支援が厚いこ
ともありますが、先輩方
がたくさんいることが魅
力でした。システムが機
能し、成功の前例がある。
すごいと思いました」と
振り返る。南郷トマトの
生産者全員が、ブランド
を支えているというプラ
イドを持って生産してい
る。その一員として自分
もプライドを持って生産
していきたい。そう感じ
るという。

坂内さんの研修を受け
入れている馬場相任さん
は就農して 10 年目だ。研
修の受け入れは両親の代
から行っており、相任さ
んの代になってからも引
き継いで行う。研修で、
技術や姿勢を見てもらう。
自然相手の農業の難しさ
も学ぶ。受け入れ側も新
鮮な気持ちになるという。

「仲間が増えて、新しい外
からの風をすごく受ける。
だから知恵を絞って前向
きに進んでいける」と相
任さん。ベテラン農家も
新米農家もいろいろな経
験をして、だからこそ全
員が生産に全力で取り組
める。実は相任さんのよ
うに親から継いで就農す
る人は、最近では珍しい
ケースだ。地元から「職
業選択の一つとして興味
を持ってもらうこと」も
これからの課題だと話す。

今後も、南郷トマトと
いうブランドをもっと大
きくしていきたい。それ
には、うまく時代の流れ
にのれるかどうかと話す。
たくさんの人が集まるこ
こは、最高の環境なのか
もしれない。新しい風を
受け入れながら、南郷ト
マトの産地として、常に
進化し続ける。



すくすくと順調に大きくなる南郷トマト。



一緒に作業することで、組合の行事にも参加しやすくなる。組合の仕組みを学ぶことも魅力。

自分たちで作る部会

先輩方が作り上げた、この部会 つなげていくのは、私たち

平成 28 年度
豊かなむらづくり顕彰受賞

チェリートマト部会
部会長

すずき

じゅんいち

鈴木 淳一 さん



県内一の産地を誇る「チェリートマト部会」。塩川町をメインに、喜多方・山都・熱塩加納・北会津など、栽培面積は7ヘクタールを誇る。平成28年度「豊かなむらづくり顕彰」の農業生産部門で受賞し、今、勢いが止まらない部会だ。

その部会員52名を率いるのが、部会長の鈴木淳一さん。ハウス11棟、28アールで奥さん、息子さんと栽培し、常時3名ほどの臨時雇用で収穫作業を手伝ってもらっている。

メインの品種はサンチェリーピュアで、現在は試作している品種も含め、5種類を栽培する。もとは養豚を営んでおり、父親の代から30年、部会長になってから8年目を迎



える。チェリートマト栽培は喜多方市の堂島地区で減反政策の一環で始まった。「初代部会長からの推薦もあって、父親が栽培を始めた。当時は普及所でも試行錯誤の連続で、先輩方の努力でここまで作り上げてきた」と鈴木さんは話す。

この部会が受賞するきっかけとなったのが「研究会」の存在だ。主な構成員は20〜40歳代の部会員。鈴木さんは研究会を「横のつながりを持ち、コ

ミュニケーションがとれることはとても大事。研修に行ったり、栽培方法の研究をしたり、少なくとも年に一度は総会で発表の場があるため、レベルアップにつながる」と話す。

思統一は図ってもらいたい。そんな思いを鈴木さんは後世に託す。もう一つ、部会として目指すことがある。チェリートマトだけで生活できるような仕組みづくりだ。

「部会長として、先輩方から引き継いだものを後世につなげていかななくてはならない。ブランドをいかに確立し、続けていくかは常に気をつけている。だから、将来を担う若い人への期待は大きい。自分と部会、両方のために動ける人になってほしい」と鈴木さんは話す。農業は基本的に個人プレー。自分たちで考え、いろいろな取り組みを自分のためと思っ

「いいで地区では個別のパック詰めが9割。これから面積を拡大し、収量を確保していくには、出荷までの手間を軽減することが必要になってくる。その一つとして、将来的には新しい選果施設や出荷業務を請け負う仕組みがほしい。面積を拡大しても管理作業に集中できる仕組み作りを提案していきたい」と意気込む。出荷は11月中旬まで続く。鈴木部会長の心には、大玉トマトに負けない、チェリートマトへの熱意が感じられる。





光を浴びて真っ赤に実った、つやつやの加工トマト

みどり地区加工トマト部会

やまうち しょうい
部会長 山内 庄伊 さん

会津美里町

せつ子 さん

J Aのトマトジュースは会津産100%の加工トマトから作られる。全量「日本デルモンテ株式会社」に出荷する。パッケージも新しくなり、新たな会津ブランドの誕生だ。

日本人にはなじみの少ない加工トマト。注目すべきは、栽培するほ場。ハウスのイメージが強い大玉トマトやチェリートマトは、枝を上伸ばして実をつける。それに對し加工トマトは、地面に枝を這わせて実をつける。まるで、カボチャやスイカのようだ。真っ赤になってから収穫する。管内はすべて露地栽培。日焼けを防ぐため、葉の量を多めに残し、わらなどで日よけを作る。良く目にする栽培とは違った光景が見られる。

会津美里町の山内庄伊さん・せつ子さん夫妻は、加工トマト栽培35年のベテランだ。栽培面積50アールの中には、水田を利用したほ場も含まれる。連作障害を防ぐため、畑を変えるだけ

でなく、水田も利用する。水田は水はけの良い場所を選び、さらに溝切りで水の流れを調整する。「契約栽培だから数量と金額を計算でき、生計が立てられる。やりがいがあるよね」と話す庄伊さん。朝5時半から収穫を始めるが、ほ場すべてを回りきるには10日ほどかかり、すべて回りきったときには最初に収穫したほ場のトマトが赤くなる。「課題は労働力の確保。ベテランの人に頼んで収穫を手伝ってもらうが、お盆に最盛期を迎えるため、人の確保は大変」と悩む。

せつ子さんは加工トマトをジャムにすることが多いそう。砂糖を入れて煮詰めて作る。ペーストやケチャップにする農家もいるそう。庄伊さんは「トマトはブームになっている。健康食として食べてもらいたい」と話す。リニューアルしたトマトジュースには、生産者の努力がぎゅっと詰まっている。

旬のトマトをもっとおいしく！

とっておきレシピ

材料

トマト	4つ	★ナス	1～2本
★ニンジン	1/2本	合挽き肉	200g
★タマネギ	1つ	パン粉	適量
★シイタケ	3つ	塩コショウ	適量

トマトの具だくさん肉づめ

作り方

1. トマトのヘタの部分を切り、中をくりぬく。くりぬいた中身はとっておく。
2. ★の材料と、くりぬいたトマトの中身を火が通りやすいように細かく切る。
3. 細かくなったら、ひき肉を加え塩コショウ、パン粉を振ってこねる。
4. 混ぜ合わせたら、トマトの中に詰める。
5. フライパンで肉の面をさっと焼き、200度のオーブンで15～20分焼き上げる。
6. こんがりしてきたら完成！お好みでチーズやバジルをのせてもおいしいです♪

ワンポイント

5の時に、そのままフライパンにお水とコンソメを入れて蒸し焼きにしても good!

材料

ミニトマト	適量	レモン汁	大さじ2～3杯
砂糖	80g	水	200cc

ミニトマトのシロップ漬け

作り方

1. ミニトマトを湯むきする。
2. 水と砂糖を鍋に入れ、煮溶かしてシロップを作る
3. シロップが冷めたらレモン汁を加える。
4. 湯むきしたミニトマトをシロップに漬け、一晩冷蔵庫で冷やしたら出来上がり！

ワンポイント

そのまま食べても、アイスと一緒に食べてもおいしいですよ♪

新登場！

J A会津よつば 会津トマトジュース

会津産の加工トマトを100%使用したトマトジュース。数量限定で登場です！そのまま飲んでも、料理に使ってもおいしいですよ♪J Aで販売します。

お問い合わせ：園芸直販部 直販課

☎0242-83-3981

パッケージにはわしも居ますぞ～！





会津丸ごとPR 出陣！「会津の夏まつり in 江戸」



サムライ画伯



5



4



3



2



1

この夏、JAを始め会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、磐梯町、猪苗代町、北塩原村、西会津町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町、南会津町の全17市町村で会津をPRしよう。オール会津を合言葉に一大プロジェクトが動き出した。大消費地での消費拡大、着実な風評払拭に加え、「会津ブランド」を定着させることが目的だ。

8月3日から6日の4日間に行われた開催された「会津の夏まつり in 江戸」。JAと会津の全17市町村が東京に集結し、会津の魅力がPR。JAの役員や17市町村長たちが、東京都庁や築地市場、量販店との意見交換会や販売促進、試食宣伝会などを催した。表敬訪問なども行い、多方面で会津の農業や農産物、観光にいたるまで、会津の魅力を大々的に伝えるイベントとなった。

試食宣伝会は、長沢広明復興副大臣や市場関係者、飲食店や量販店が出席し、会津の農産物の味を知ってもらった絶好の機会になった。飲食店からは「震災の7年前から使っているが、震災後も会津産の食品は人気が根強い。これからも安心・安全なものを作り続けてほしい」との声もあった。

築地市場では試食宣伝会と、意見交換会を開催。実食で味と品質を知ってもらった。各地区の品質の統一や、農産物の安心・安全性のPR継続などを話し合った。東京都庁と農林水産省に表敬訪問し、会津産農畜産物のさらなる取り扱いと風評被害払拭について話し、農畜産物を贈呈しPRをした。

小池百合子東京都知事は「大消費地として福島県産品を様々な機会を通してPRしていきたい」と話した。

1. 長沢復興副大臣との意見交換。この後の試食宣伝会で会津のおいしさをPR。2. イトーヨーカドーアリオ西新井店では野菜のプレゼントも行われた。3. 農林水産省での意見交換。会津の農について話し合った。4. 小池百合子都知事との会談では、会津の農産物のPRも行った。5. 築地市場での試食宣伝会。旬を迎えた野菜のPRを行った。



磐梯町



下郷町



昭和村



喜多方市



会津美里町



西会津町



只見町



J A 会津よっば



甲冑体験は大人気！



金山町



南会津町



湯川村



檜枝岐村



コメナルド画伯とロボばんじい



赤べこ絵付け体験も大賑わい



三島町



猪苗代町



会津若松市



柳津町



福島県



雄国根曲り竹細工



会津坂下町



北塩原村



2



3



1

会津の夏まつり

各 市町村は特産品や観光地などを紹介するブースを設け、会津をPR。赤べこの絵付け体験やJ A公式キャラクターの「コメナルド画伯」も登場するなど、大勢の買い物客を楽しませた。

4日には農協観光が実施するツアー「夏休みこどもタウン」の一環として喜多方市の小学生12人を招き、販促体験も行った。

訪れた利用客は、会津出身者やゆかりがある人が多く「出身地を思い出して懐かしい。応援したいのでまたやってほしい」と好評だった。

東 京都足立区にあるイトーヨーカドーアリオ西新井店。1日に平均2万人が訪れる大型量販店だ。ここで、8月4日から6日までの3日間、「会津の夏まつり in 江戸」を開催した。8月4日には組合長と市町村長によるトップセールスも開催。特産品などを通して会津の農産物のおいしさや安全性をPRした。

J Aは米や野菜、花卉、加工品などを販売。トマトやキュウリ、会津米を使った煎餅などの試食を行った。訪れた買い物客は足を止め、農産物に手を伸ばしていた。農産物のコーナーは営農担当者が担い、来店客に農作物の特徴や味、詳しい説明をする場面も見られた。中にはこのイベントを目的に訪れた買い物客もあり、野菜やジュースなどを箱ごと購入する来店客も見られた。

a t イトーヨーカドーアリオ西新井店

1. 4日には各市町村長も集結し、会場を盛り上げた。2. 会場全体を巻き込んだ「会津磐梯山」。会津の夏の風物詩をお届けした。3. 「夏休み子どもタウン」に参加した子どもたちもお手伝い。パンフレットを配って会津の魅力を紹介した。4. じゃんけん大会も行われ、会津のうどんやコメナルド画伯のグッズがプレゼントされた。5. 会津の米も好評。コシヒカリ、ひとめぼれ、こがねもちの3種類を販売した。6. 大好評だった農産物の販売。「おいしいところを頂戴ね」と職員と会話しながら購入する来店客もいた。



6



4



5



▲のぼり旗を手渡す長谷川組合長（右）

檜枝岐歌舞伎の舞台へのぼり旗を贈る
JAは8月18日、檜枝岐村で行われた「檜枝岐歌舞伎」で、のぼり旗を贈りました。村内の「千葉之家花駒座」によって歌舞伎が演じられ、当日はJAの長谷川組合長が座長にのぼり旗を手渡しました。
小道具や服装も一つ一つ手作りで、伝統芸能を地元の人が後世につなげています。また、この歌舞伎は地元住民に愛されるだけでなく、多くの観光客にも親しまれています。境内は多くの人で埋め尽くされ、拍手喝采が起きました。



▲アスパラ選果施設を視察する報道関係者

報道記者懇談会 アスパラ選果場見学
7月28日、若松本店で報道記者懇談会を開きました。新聞社やテレビ局、JA職員など約20名が参加し、情勢報告や意見交換をした後で、喜多方市のJAアスパラ選果施設を視察しました。
JAから2016年度の経営状況と合併後の主な報道イベント内容を説明し、質問を受け付け、意見交換を行いました。長谷川組合長は「合併後、部会が一つになろうとした結果、農産物の目標販売高を達成しました。これから市場拡大も図っていききたい」とあいさつしました。



▲手作りドレッシングでサラダ作りも体験した



▲野菜を収穫する子ども

夏休みに会津を体験 小学生が農業体験学習
7月27日と8月8日に、管内の小学3年生以上を対象に農業体験学習「会津の魅力発見隊！」を会津若松市で開催し、両日合わせて40名が参加しました。県が実施する事業の一環で、地元の産物や地域について理解を深めてもらうことが狙いです。
1回目はキューピー株式会社を招き会津産の野菜を使ったドレッシング作りを体験。1日の野菜摂取量などを、実際にサラダ作りを通して学びました。2回目は夏野菜の収穫体験と、放射能検査について学びました。
参加者は「地域の野菜や放射能検査がどのような行われているか勉強になった」と大満足のようでした。

▶JAと市町村のトップが農産物をPR



8月17・18日、千葉県市川市のニッケコルトンプラザで「会津よつばの恵み農産物直売会」を喜多方市・西会津町・北塩原村と合同で開催しました。長谷川組合長や喜多方市長、西会津町長、北塩原村長が参加し、

市川で組合長がトップセールス 市町村と合同で

▶新鮮野菜の売れ行きは好調でした



会津の農畜産物をアピールしました。このイベントは安全・安心な農畜産物をPRする目的で開催されており、今年で5年目を迎えました。会津産コシヒカリや主要園芸品目であるアスパラガス、キュウリ、トマト、チェリートマトなど、地元産の新鮮野菜や牛肉が並びました。会津産の材料で夕食がでるほどの農畜産物が並び、多くのお客様でにぎわいました。市川市民にも定着したイベントで、「今年も楽しみにしてきた」というお客様が多くいました。

旬のおいしさ味わって

南郷トマト対面販売

8月5・6日、関東で南郷トマトの対面販売を行い、生産者やJA職員など約15名が参加しました。対面販売を行ったのは、関東のスーパーストア。特設ブースに並び、真つ赤な南郷トマトが並び、生産者が店頭に立つてPRしました。
「おいしいね」「いつも買ってますよ」など好評をいただきました。生産者自身も自らの作ったトマトを自らの販売することで南郷トマト販売の現状と生産への理解を深めました。参加した生産者からは「行ってみて良かった。また、明日からもがんばろう!」と、より一層強い生産への意欲を感じられました。
〈南郷営農経済センター 渡部 裕紀〉



▶ブーイスっぱいに並んだ南郷トマト



▶おいしさを丁寧に説明する生産者

共励会盛大に
せり会場でトップセールス

7月20日、東京都中央卸売食肉市場で、銘柄会津牛振興協議会主催による第52回「ふくしま会津牛」枝肉共励会が開催されました。共励会には喜多方市長やJAの長谷川組合長、生産者など22名が参加。せり前には買参人にトップセールスを行いました。

今年は、去勢19頭、雌5頭の合計24頭を上場し、相場が低迷する中で昨年を上回る金額となりました。



▲最優秀賞の牛肉と共に

受賞者は以下のとおり(地区) 敬称略
▽最優秀賞Ⅱ(株)湯浅ファーム(あいづ地区)
▽優秀賞Ⅱ佐賀久人(あいづ地区)
▽優秀賞Ⅱ五十嵐ファーム(あいづ地区)
▽優良賞Ⅱ遠藤好夫(あいづ地区)
▽優良賞Ⅱ中川源(あいづ地区)
▽優良賞Ⅱ中川幸合(あいづ地区、赤崎政司(みどり地区))

管内全域から50人集まる
インゲン現地指導会

7月27日、会津美里町で、初めて4地区合同のインゲン現地指導会を開きました。栽培技術の統一を図るため管内から生産者や普及所など57名が参加しました。

JAは今年、「ビックリジャンボ」の普及拡大を目指し、管内で新規栽培者の指導を積極的に行っています。参加者は「いちず」のほ場、「ビックリジャンボ」のほ場、会津で初めて露地灌水設備を導入したインゲンのほ場を見学し、それぞれの生産者から栽培のコツや独自の取り組みを学びました。



▲ビックリジャンボの管理を学ぶ生産者

エゴを使って伝承料理
女性部協議会

女性部協議会は8月2日、会津坂下町で「ばあばの伝承料理教室」を開きました。約30名が参加し、エゴをメインに、きくらげのクルミ和えなど昔から食べられている料理が並びました。

エゴは、エゴ草という海藻に水を入れて煮詰めたもの。それを冷蔵庫で冷やせばゼリー状に固まり、三倍酢や味噌をつけて食べます。エゴは紫色が基本ですが、銅鍋で作ると緑色に、エゴ草を天日干しにすると白色になります。参加者は珍しい三色のエゴを味わいました。



女性部

▲エゴ草を煮詰めると、トロツとした液体になります

LPガス感謝祭
最新ガス器具が勢揃い

7月29日、JAの直売所「食彩館うまかんべ!!」で「合併1周年記念LPガス感謝祭」を開きました。ガスコンロ、ガス小型給湯器などガス器具の展示や調理器具の実演を行い、多くの来場者でにぎわいました。最新式の機器を展示し、先着限定、台数限定セールも行いました。実演・試食会では、「ビーフストロガノフ」や炊飯専用鍋で炊いた「豆ごはん」が人気を集めていました。また地元キッズダンサーがダンスを披露し、会場を盛り上げました。



▲高性能なガス器具が並びました

明大生農家体験
いいで地区で11人受け入れ

8月1〜7日まで、いいで地区で明治大学農学部食糧環境政策学科の学生によるファームステイ研修が行われました。学生たちは実際に農家に滞在し、農業の実態を体験しました。

この研修は今年で15回目を迎え、稲作や野菜、葉タバコの栽培をする農家が体験を受け入れ、学生は葉タバコや夏野菜の収穫・出荷作業を体験しました。参加者は「日常とは全然違う体験の連続で、生産者と消費者の立場になって考えるきっかけになった」と成果を実感していました。

〈いいで地区本部・三浦崇〉



▲絆の生まれる研修でした



指導を受ける学生と生産者▶

南郷トマトPR

県内モス全店で限定販売

㈱モスフードサービスは8月19〜27日まで、県内「モスの産直野菜フェスタ」を行いました。震災後の「風評被害」払拭に向けた企画で、今年で5回目を迎えます。

期間中は、「南郷トマト」を使った期間限定のハンバーガーが県内のモスバーガー全店舗で販売され、既存のメニューに使うトマトも南郷トマトが使用されました。18日にはモスバーガーの店長を対象に南会津町で収穫体験も行いました。「南郷トマト」は通常、関東圏のモスバーガーに出荷されますが、「福島県民の日」にあわせて「南郷トマト」入りハンバーガーを地元で味わえるようになりました。

ハンバーガーを注文した利用客は「キャンペーンを楽しみにしていた。贅沢に食べられておいしい」と話しました。



▲南郷トマトを使ったハンバーガー

ホールクroppで耕畜連携
水田の新しい活用方法

JA会津よつばの子会社である㈱JAみどりファームは、会津坂下町の「会津坂下農地利用協議会」と連携し、ホールクroppサイレイジの生産を行っています。神奈川県に本社を置く有有限会社コーシンファームに全量出荷し、水田を活用した事業を進めています。同協議会は、昨年設立。作業は会員やみどりファームの社員が行います。ホールクropp用に栽培する品種は、出穂が早い、たかねみのり、秋田こまち、ひとめぼれ。栽培品種を複数にすることで、刈取り時期をずらして収穫でき、手間を分散しています。

同協議会会長の玉川数男さんは「夏に刈り取ることで、秋作業が楽になる。今後は主食米栽培ばかりでなく、非主食米栽培も取り組んでいきたい」と意気込みを話しました。



▲乳酸菌を注入しながら刈り取り後すぐに包装する便利な機械



会津の魅力を再発見
ぶらり、よっぱナビ

奥会津に位置する柳津町。映画のロケ地になり、今でもロケ現場の看板などが残されている。あわまんじゅうの町としても有名で、店の脇には順番待ちの車が停まる。そんな柳津町、赤べこの発祥の地ということをご存知だろうか。赤べこの由来を紹介する。



1



2



3



4

意外にも知られていない由来
柳津町には、「赤べこ」の発祥の地といわれる伝説がある。時はさかのぼり1611年。会津地方を襲った大地震で、虚空蔵堂も大きな被害を受けた。再建に必要な木材は只見川を利用して運ばれたが、木材を運ぶのは容易なことではなかった。そんなとき、どこからともなく赤毛の牛が現れ、木材運搬を助け、無事に建設が完了した。大活躍した赤毛の牛は虚空蔵堂の完成を待たずに姿を消したといわれている。

後、この赤毛の牛を「赤べこ」と呼び、さらに福を運ぶ、魔除けとして定着した。「会津地方」として有名な赤べこだが、柳津町が発祥とは知られていないことが多い。しかし、石川さんは「最近では、県内の方が県外に持つていくことも多くなってきた。ご縁があることはとてもうれしいですね」と話す。

柳津町では近年、赤べこ発祥の地をアピールしようと、積極的に取り組む。その中の一つが絵付け体験だ。会津管内から小学生などが体験に訪れる。また、赤べこの家族を作り、地域の名所で観光客を楽しませている。出張することもあるそうだ。秋が深まる季節、絵付け体験や赤べこを探す旅に出てみてはいかがだろうか。

憩の館 ほっと in やないづ

福島県柳津町下平乙151-1
電話番号 0241-41-1077
FAX 0241-41-1078

トピックス TOPICS

農青連



▲入賞した子どもたち。おめでとう！

**農青連が入賞者表彰
オハラ☆ブレイク絵画コンクール**
青年連盟猪苗代支部は、猪苗代町で開かれた「オハラ☆ブレイク」の一環で、「農村芸術大会」農の風景絵画コンクール」を行いました。町内のこども園・保育園から小学生まで公募し、入賞者を8月5日のオハラ☆ブレイクの会場で表彰しました。



▲目録を手渡す(株)みどり石田社長（右から2番目）と会津坂下町長（右）

**地元の斎苑に寄付
(株)みどり**
JA会津よつばの子会社である(株)みどりは、会津坂下町に対し、テール12台といす105脚を寄付しました。8月8日には(株)みどりの石田社長や坂下支店の五十嵐支店長などが会津坂下町長を訪れ、目録を手渡しました。

**夏休み！子どもたちの販促体験
みなみ地区で子供タウン**
8月8日、南会津の子どもたちが埼玉県で野菜の対面販売を行いました。JA主催の「子供タウンふれあいの旅」の一環で、JAの「会津産直事業」で出荷提携を結ぶ関東のスーパー「ヤオコー」川越南古谷店を訪ね、特設コーナーの前で、来店されたお客様に接客を行いました。



▲子どもたちの笑顔で華やぐ店内

広報通信員



▲おいしい料理とイベントで、大変盛り上がりました

**200名が一堂に会して
年金友の会猪苗代**
猪苗代地区の年金友の会は、7月26日、福島市の沼上亭大鳥で年金友の会の総会を開き、猪苗代町内6地区の年金友の会会員233名が参加しました。

総会は地区ごとに開催し、すべて可決承認されました。総会後は、合併1周年記念の集いとして、生バンドの演奏や歌謡ショー、カラオケ大会などを行い、参加された最高齢の会員には記念品を贈呈しました。合同開催により、会員同士の親睦を深めることができました。

〈猪苗代中央支店・鈴木康弘〉

尿酸値、気にしていますか？

坂下厚生総合病院 薬剤科 仙波奈美

健康診断で「尿酸値が高い」といわれた経験はありませんか。

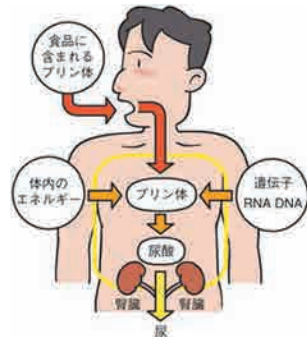
「尿酸値が高いと痛風になる」という言葉を聞いたことがあっても、検査結果で初めて「尿酸値」というものを意識した方も多いのではないのでしょうか。

今回は、お問い合わせの多い「痛風」について、お話しします。



＜尿酸とはどんなもの？＞

「尿酸」は、私たちの体の中に常に存在していて、作られる量（産生）と体の外に出される量（排泄）のバランスにより一定量に保たれています。この尿酸の材料となるのが「プリン体」と呼ばれる物質で、尿酸はプリン体を代謝した結果生じる老廃物（燃えカス）です。

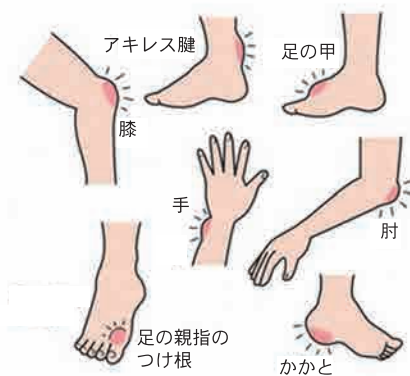


＜痛風ってどんな病気？＞



「痛風」は尿酸が体の中にたまり、それが結晶になって激しい関節炎を伴う症状になる病気です。痛風発作はある日突然に始まります。足の親指のつけ根の関節などに起きやすく、耐えられないほどの激しい痛みとともに、関節が大きく腫れあがります。

痛風発作は夜中から朝方にかけて起こりやすい特徴があります。

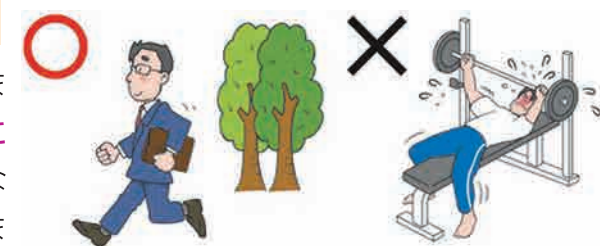


＜痛風（高尿酸血症）を治療するには＞

まずは、食事や運動など**生活習慣の見直し**から始めます。すでに痛風発作や合併症がある場合などは、**薬物による治療**が必要になることがあります。尿酸値が気になる方は、医師に相談して適切な治療を受けるようにしましょう。



参考資料：薬と検査2014、痛風財団「痛風とはどんな病気」、帝人「尿酸さげよう」



■尿酸降下薬の種類

尿酸生成抑制薬	尿酸排泄促進薬
フェブキソスタット アロプリノール	ベンズブロマロン プロベネシド プロコローム
 尿酸が体内で作られるのを抑えます。	 尿酸を体の外に出しやすくします。

JAには、気軽に利用できるサービスがあります！

JA高齢者生活支援サービスとは？

JA会津よつばで行っている介護保険以外のサービスです。JAの生活支援登録者が利用者のお宅へ訪問し、介護保険ではどうしても出来なかった身の回りの事や、生活・身体全般の支援、外出等のお手伝いなど、必要な時に、ご希望の場所で、ご希望のサービスをお届けいたします。

正しく知ろう ？訪問介護？

その2

JAが独自に行う
介護保険以外のサービス

利用対象者は？

65歳以上の高齢者の方が対象です。以下の理由などで、サービスが必要とする方を対象にしています。

- ・介護保険の限度額を超えても利用したい
- ・介護認定が要支援へ変更になっても、日常生活に不便を感じる
- ・介護保険の認定は受けていないが、一人暮らしや高齢者世帯で不便を感じる

介護保険法に基づくサービスより対象範囲が広がりますので、今まで利用できなかった人も気軽に利用できるサービスです。

具体的なサービスは？

- ①家事援助のサービス
部屋の掃除・整理整頓・洗濯・調理・後片付け・生活範囲の草むしり・窓拭き・大掃除・買物代行・見守り等
- ②身体支援のサービス
入浴介助・洗髪介助・排泄介助・食事介助・衣類着脱のお手伝い・見守り等
- ③外出の付き添い・通院介助のサービス
お散歩の付き添い・買い物・付き添い・通院介助等
- ④用事の頼みごとサービス
薬の受け取り・入院中のお使い

※ただし、金融機関等での金銭授受行為はできません。



研修でスキルを磨きます

広報誌よつば7月号
19ページの「訪問介護」と
比べてみてくださいね！

お問い合わせ

いいで福祉センター	0241-21-1811
あいづ福祉センター	0242-24-7575
みなみ福祉センター	0241-63-1176
みどり福祉センター	0242-79-1880



お気軽にご相談ください！

坂下厚生総合病院

〒969-6556 福島県河沼郡会津坂下町字逆水50番地 TEL 0242 (83) 3511

みんなの広場

コメナルド画伯が紹介

コメナルド画伯公式 Twitter @Komenardo
JA会津よつば 公式 Facebook



今月のお手紙

○広範囲のよつばになってから、話題が豊富で楽しい内容になりましたね。菊、カスミウ、きゅうりの生産者の皆さんの楽しそうに頑張る姿が魅力的ですね！

（磐梯町 穴澤さん）

○農家のみなさん、毎日お疲れ様です。今年の天候には悩まされましたね。この後、秋晴れが続いて美味しいお米が私たちの元にも届きます様お祈りします。

（檜枝岐村 星さん）

○会津管内の農協が合併され、いままで関心のなかった互いの農協の活動内容がよくわかり、励みになると思います。また、レイアウトも素敵で読み応えがあり、楽しいです。

（磐梯町 五十嵐さん）



文芸のひろば

雨あがり 蝉の鳴く声 高々と

夕焼け雲に 虹の架けはし

昭和村 栗城 ツキ子

古の 長寿の願い 再生と

永久の命 常盤木愛でる

磐梯町 白井 勝敏

みのり田に あまたの雀 こもり鳴く

歩みを止めて しばし聞きをり

湯川村 山口 栄子

ゆく夏を おしむかのように 鳴く蝉よ

おのれの命 知るよしもなく

喜多方市 菊地 よしみ

若者の 連勝記録 三十を

阻止した人も 将棋ファースト

柳津町 笠間 明弘

おーい待ってと 言いたい気持ちで 見送った

お盆が行った 孫達も帰った

柳津町 菊地 義隆

網を手に 蝶と戯る 幼な孫

円らな瞳 ひかり輝く

金山町 菅家 ユリ子

余光今だ 残る川原に 群れて咲く

宵待の花 黄にかがやきて

会津坂下町 鈴木 トキ子

みなさんのお手紙がとっても励みになりますぞ〜！これからも楽しい紙面づくりを頑張りますぞ〜！

○農業を継ぐ若者が少なくなっている今、農業を継ぐ人が本に載っていると大変うれしく、頑張っしてほしいと思います。

（会津美里町 野中さん）

○今月は知り合いが表紙だったので、いつも以上に家族で何度も読み返しています。これからも頑張ってください。

（南会津町 君島さん）

農業の未来を担う若い人たちのことを、もっと紹介していきたいですぞ〜！

○ぶらり昭和村のページでは、からむし織の工程がわかりよかったです。

（会津坂下町 渡辺さん）

○みんなの広場、コメナルド画伯のハガキの紹介楽しみに待っています。

（喜多方市 富田さん）

○8月14日、喜多方の庄助踊りの輪の中にコメナルド画伯がいました。お米の顔トマトの帽子、キュウリの手、しいたけのひげと口。うまくできてるなあと感心しました。会津の農産物、もっと出歩いてください。

（喜多方市 生江さん）

わしもいろんなところに行ってみたいですぞ〜♪逢えたら仲良くしてほしいですぞ〜！

人をかみ 熊は罪なく 又山え

湯川村 小林 輝子

塩糍 キュウリに染まり 肌美人

会津美里町 歌川 百合子

蝉が鳴く 本当の夏は 今でしょと。

喜多方市 一條 洋子

敬老会 寄り添う妻も 薄化粧

喜多方市 遠藤 幸一

良く出来た 野菜に笑顔で 有かとう

只見町 鈴木 玲

夏休み 子供の声無く セミの声

柳津町 菊地 孝子

稲の花 遺影に告げる 子の努力

会津若松市 白川 玲子

涙のあと 残して眠る 児の寝顔

喜多方市 岩下 スミ子

夕焼けに 如雨露の水は 花のごと

喜多方市 鶴川 俊子

電話の友 またまた同じな 事を言い

喜多方市 高橋 禮香

旨かった 隠して食べた 美味かった

喜多方市 樋口 和男

聞く事は 心に残る 生き辞引

会津若松市 五十嵐 幸枝

秋雨や 急ぎ歩きの 登校児

会津坂下町 五十嵐 幸子

おもしろ野菜



このナス、何に見えますか？
佐藤 君江（会津若松市）



4つ繋がった、びっくりナス！
猪俣 日出子（柳津町）



とても大きなナスが採れました！
馬場 富代（南会津町）



仲睦まじい夫婦キュウリ
馬場 サツ子（南会津町）



うさぎさんみたいなトマトです
築田 麻子（会津若松市）



いろいろな形のじゃがいもでしたよ
角田 裕子（金山町）



しあわせの（よつばの）クローバーかぼちゃ
佐藤 信子（会津坂下町）



このきゅうり…何に見えますか？
白井 宗承（喜多方市）

今月の写真



『対決カンフー娘かかし』

田中 芳行（喜多方市）



美味しそうなトマト…？いえ、角が取れたきゅうりです
永島 耕司（喜多方市）



かわいくて美味しそうな、双子のトマトとジャガイモです。
酒井 タミ子（只見町）



私が育てたパプリカの苗に宇宙人がなりました！
小池 ゆあちゃん（会津坂下町）



変わったナスができたので、いろんな人に見てもらいたくて・
佐藤 美恵（喜多方市）



双子トマト。大きさも同じくらいですね！
佐藤 たい子（金山町）



今にも歩きだしそうなニンジンです
遠藤 幸一（喜多方市）

親がさずけた 丈夫な体 不屈の昭和 生き抜いて、我慢くが身についた。JAよつばのご褒美をすやすや、ねむれる快眠枕 思いもよらぬ戴いて感謝くでねむれます 惚けず めいわく かけないで 百まで長生きしなくては。



（西会津町 斎藤 ノイ）



（会津坂下町 須藤 チエ子）



（南会津町 馬場 忠子）

みんなの広場 お便り大募集

このコーナーではみなさんの声をお待ちしていますぞ〜！写真やイラスト、川柳や短歌、おもしろ野菜、手芸などなんでも募集しますぞ〜！

【宛先・お問い合わせ】

総合企画部 組織広報課 TEL0242-37-2450

メール：info@aizuyotuba.jp

〒965-0025 会津若松市扇町 35-1

JA 会津よつば みんなの広場係行



注意事項

○誌面の都合上、投稿いただいた作品のすべてを掲載できません。

○掲載にあたりペンネーム希望の方はご記載ください。

○投稿いただいた作品は返却いたしません。また、お送りいただいた作品（絵手紙・写真など）の著作権はJAに属します。

○ご投稿いただいた内容は、意味などを変更しない範囲で校正させていただきます。あらかじめご了承ください。

締切 平成 29 年 9 月 29 日（必着）

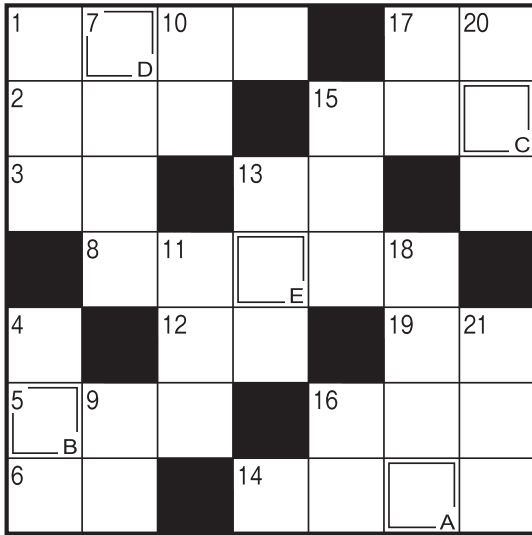
※各地区の広報誌配布時期により、掲載月が前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。

「よつば」8月号
クロスワードパズル答え

ブドウガリ



Q 二重マスの文字をAから順に並べて
できる言葉はなんでしょう。



タテのカギ
1 くるくるとカールした髪
ふすまや障子はこの上を
動きます
7 電車の中にぶら下げられ
ています
9 会津名物の「サクラ」と
いえば、——の肉ですね
10 かつて会津を治めた蒲生氏
郷は、織田信長の娘——
11 ——に無勢だ、勝てない
な
13 せき止めに良いといわれ
るバラ科の果物
15 車を止めて——ブレーキ
を引いた
16 南会津町館岩地区の伝統
野菜、赤——
17 江戸時代、会津三大——
山に数えられた会津若松
市門田地区の朝日鉱山
競技などを途中で棄権す
ること
眠るときに着る物
猫に——豚に真珠

ヨコのカギ
1 唱歌『虫のこえ』で最初
に出てくる虫
2 ガラス細工の和名。猪苗
代「世界のガラス館」で
多数展示されています
3 J Aの厚生病院で整形
——の診察を受けた
4 マタタビ科の果物。鳥の
名にちなんで名付けられ
ました
6 リビングともいいます
8 尾瀬や猪苗代湖など、会
津には——の飛来地がた
くさんあります
12 もともとは「美人」を意
味する奥会津の郷土食
「——びん」
13 喜多方市高郷地区では新
種の——ギユウの化石が
発掘されています
14 こしあん——、どちら
がお好き？
16 秋においしい魚の代表格
牛などに食べさせる牧草
のこと
白と一緒に働きます
——焼きの考案者、遠藤
留吉は会津坂下町出身

○宛 先：〒965-0025 会津若松市扇町35-1
J A会津よつば クイズ係 行
メール：info@aizuyotuba.jp

○応募方法：ハガキまたはメールにて①答え②郵便番号、住所、氏名、
年齢、電話番号③ご意見、ご感想をご記入のうえご応募ください。
※個人情報情報は景品発送準備以外の目的には使用しません。

締 切 平成29年10月10日(火)消印有効
※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

☆今月のプレゼント☆ パズルの正解者の中から抽選で10名様に
会津トマトジュース12本セットをプレゼント！

理事会だより 第7回理事会 8月28日開催

議 事

※全議案可決承認されました。
議案第1号 内部統制規程の一部改正について
議案第2号 J A S T E M システム基盤更改にかかる危機管理
計画書等の制定について
議案第3号 平成29年度産米集荷販売方針の設定について
議案第4号 平成30年度以降に向けた水田農業対策について
議案第5号 豪雨による災害対策助成の実施について

報告事項

報告事項1 7月末事業実績について
報告事項2 集落座談会の開催について
報告事項3 支店運営委員会の意見・要望について
報告事項4 平成29年度九州豪雨被害支援募金活動について
報告事項5 職員の異動について
報告事項6 平成29年度7月分自主検査の結果について
報告事項7 個人情報保護委員会の告示に基づく報告について
報告事項8 湯川村農業法人設立委員会経過報告について
報告事項9 原発事故に伴う農畜産物損害賠償請求状況について
報告事項10 J A 高齢者生活支援事業実施要領の廃止及び設定
について
報告事項11 共済推進実績状況について
報告事項12 内部監査の結果について

J Aまつりのお知らせ

みなみ地区	南郷・伊南・ 舘岩・檜枝岐	10月 22日	第2回南郷とま まつり 午前9時～午後3時	南郷営農経 済センター 前広場
	只見	10月 29日	第2回J Aまつり 午前9時～午後2 時30分(予定)	只見支店駐 車場
あい づ 地 区	あいづ地区 本部	10月 28日	あいづ地区J Aま つり 午前9時30分 ～午後3時	若松・門田・ 宮農C合同 開催 まんま～じゃ 前
	会津若松支店・ 北部店・営農 経済センター			
	門田支店・営 農経済センター			
	磐梯支店・営 農経済センター	10月 28日	磐梯J Aまつり2017	磐梯支店
地い い 区で	西会津町	10月 28・ 29日	西会津ふるさとま つり 第32回西会 津の文化と産業祭	さゆり公園
地み ど り	本郷	10月 28日	午前9時30分から	本郷支店

組合員アンケート調査のお知らせ

当J Aでは、より地域と一体となったJ A
運営を目指して、無作為に抽出した組合員
の皆さま、3,000名を対象にアンケート調査
を実施させていただくことになりました。
お忙しいとは存じますがご協力お願い申し
上げます。(10月送付11月回収)

編集後記

▼ついにノ檜枝
岐歌舞伎の取材
で、会津17市町
村をすべて取材
で訪れました。

とても感慨深いものがありました。
広報をやっている良かったなあと。
同じ会津といっても、とても広い。
まだまだ知らないことばかりです。
(佐藤)

▼17市町村のトップセールスの取
材に行きました。各市町村のカラ
フルなはっぴが勢ぞろいした光景
が忘れられません。訪れた皆さん
のたくさんの笑顔も。会津の魅力
が一人でも多くの方に伝わったと
信じて。(平野)